Non-Profit Organization : HIGAN
-Eradicate Gastric Cancer-

NPO法人 胃癌を撲滅する会

HIGAN:Zero Helicobacter-related International Gastric cancer Network

日本はかつて、ヘリコバクター・ピロリ菌が蔓延し、胃癌の発症率の高い国でした。しかし、胃癌撲滅を目指した様々な取り組みが行われ、今では発見、予防、除菌治療も含めた技術が非常に進んだ国となりました。
NPO法人 胃癌を撲滅する会は、胃癌についてのこれらの知識や治療技術を、いまだヘリコバクター・ピロリ菌が蔓延し胃癌が多発している国々の医療関係者や住民に伝え、胃癌を予防する活動を行っています。

NPO法人 胃癌を撲滅する会のPROJECT

NPO法人 胃癌を撲滅する会では、ヘリコバクター・ピロリ菌のことを全世界の人々に知ってもらい、ヘリコバクター・ピロリ菌によって引き起こされる消化性潰瘍、胃癌、リンパ腫を予防することをMissionとし、以下のようなProjectを推進しています。

PROJECT 1

ヘリコバクター・ピロリ菌
についての知見の普及

PROJECT 2

胃癌早期発見のための
内視鏡検査法の普及

PROJECT 3

ヘリコバクター・ピロリ菌の
疫学、病態生理解明の
研究への架け橋づくり

PROJECT 4

ヘリコバクター・ピロリ菌が
蔓延し胃癌が多発する
新興国の国々を対象とし、
日本との友好にも配慮した活動

PROJECT 5

活動対象国の医師と日本の
医師・技術者との双方的な
教育・交流システムの構築

PROJECT 6

ネット等の通信技術を用いた
遠隔教育・学習システムの構築

NPO法人 胃癌を撲滅する会のホームページでは、
会の活動内容やニュースなどの紹介、教育動画、
内視鏡E-learningコンテンツなどを公開しています。
是非ご覧ください。

▶ホームページアドレス
https://www.higan-npo.com/

NPO法人 胃癌を撲滅する会
サイト内コンテンツ紹介

NPO法人 胃癌を撲滅する会のサイト内では、内視鏡手技やヘリコバクター・ピロリ菌についての教育動画、E-learning※を公開しています。これらは主として、活動対象国の医師の視聴を前提としたものですが、日本国内の先生方にもお役立ていただける内容となっております。

※E-learningの視聴には、ご登録手続きが必要です。ご登録は無料です。

教育動画

Endoscopic submucosal dissection (ESD) for early cancer

講師：日本医科大学 消化器内科 講師　後藤 修 先生

内容｜胃癌ESDの基本手技
適応、有害事象への対応法

The basic technique for endoscopic submucosal dissection (ESD)

講師：東京女子医科大学 消化器内視鏡科 教授
野中 康一 先生

内容｜内視鏡的粘膜切除術の基本手技

Diagnosis of early gastric cancer by magnifying endoscopy with narrow-band imaging (NBI)

講師：福岡大学 筑紫病院 消化器内科 内視鏡部 教授　八尾 建史 先生

内容｜NBI拡大内視鏡を用いた早期胃癌の診断

Gastric cancer therapy: Endoscopic submucosal dissection (ESD)

講師：大阪国際がんセンター 消化管内科 副部長
上堂 文也 先生

内容｜内視鏡的粘膜切除術による胃癌の治療

H. pylori infection; What should we do?

講師：Baylor College of Medicine, USA
Professor David Y. Graham

内容｜ピロリ菌感染を見た際にすべきこと

H. pylori eradication for gastric cancer control

講師：IARC, WHO, France
Dr. Rolando Herrero

内容｜ピロリ菌除菌と胃癌制御

H. pylori: Virulence and gastric cancer pathogenesis

講師：大分大学 医学部 医学部長 環境・予防医学講座 教授
山岡 吉生 先生

内容｜ピロリ菌の毒性と胃癌、基礎と疫学

H. pylori and gastric MALT lymphoma

講師：釧路労災病院 腫瘍内科／前 順天堂大学 血液内科 教授
押味 和夫 先生

内容｜ピロリ菌とMALTリンパ腫

E-learning

2020年4月より八尾建史先生によるE-learningがスタートしました。言語は英語ですが、画像診断中心のどなたでも取り組みやすい内容となっております。世界の標準的な通常内視鏡による早期胃癌診断の学習を希望される若い先生方に、是非参加いただきたいプログラムです。すでに世界60ヵ国、約1,400人の医師が登録し学習しています。NPOのホームページにアクセスし、E-learningのタブをクリックすれば、どなたでも参加できます。無償で繰り返しの学習が可能です。

E-learning for the Endoscopic Diagnosis of Early Gastric Cancer

講師：福岡大学 筑紫病院 消化器内科 内視鏡部 教授
八尾 建史 先生

内容｜早期胃癌発見のための内視鏡